

「CHC・OB会」 理事会会議録

開催回	第3回	
開催日時・場所	平成22年9月21日（火） 午後7時～9時 築土神社にて	
議長	木村副会長	書記 高村理事
出席者	広瀬会長、木村副会長、高村理事、本澤理事、松浦理事、大野理事、大門委員 計8名	
配布資料	企画会及び委員会が準備した資料	

項目	顛末内容	その他の特記事項
1. 協議事項	1) 50周年事業実行委員会フォーラム式典部会の再構築について 記念フォーラム式典部会の神永部会長が自己都合により理事職を辞退したため、体制を変更し今後の運営を以下の通り行うことにした。 ※ 50周年史編纂部会の進捗状況が80%程となったため、今後は各委員が個人の役割分担を進めていく方向とし、記念フォーラム式典部会の案件を全体で優先的に進めていくことになった。 なお、記念フォーラム式典部会の部会長は本澤理事を新たに任命した。50年史編纂部会の部会長は従来通りの松浦理事が当たる。 ※記念フォーラム式典部会の新たな役割分担 ○記念山行担当：本澤部会長、島村、田方、廣橋を中心に進める。 ○記念式典担当：雲乗、仲長、大野を中心に進める。 (参考：当初の役割分担) ※記念フォーラム式典部会：(部会長) 本澤、会田、粕井、仲長、島村、田方、廣橋、森坂 ※50年史編纂部会：(部会長) 松浦、広瀬、木村、高村、大野、雲乗、大門、(現役) 吉川、小幡 2) 第11回自然教室と50周年事業計画における植栽について ・自然教室については、準備状況、過去の出席状況等の諸事情から今年度は中止し、今後のあり方について検討することとなった。 ・50周年事業の植栽の「Cマーク」については、現場の状況等を勘案した結果、計画の実行は難しいと思われるため他の方法を模索する 3) 尾瀬記念山行について（50周年記念事業関連） ・見晴小屋集結と復路のお座敷列車利用を基本コンセプトにし、今後、モデルプランを作成しHPに掲載し募集する。 ・モデルプランについては、今月末を目途に原案を作成する。 ・お座敷列車の最低予約人数100名の確保が厳しいものと予想されることから、お座敷列車が使用できない場合を想定した募集をする必要がある。 ・小屋の予約時期とキャンセルの最終日の確認。	○編纂部会を10月7日（木）午後7時～築土神社にて実施する予定であることから、記念フォーラム式典部会との合同部会を行うこととする。 ○野鳥観察、植物観察等も視野。 ○多くのOBや現役が参加・見学できる場所も検討。

項 目	顛末内容	その他の特記事項
2.報告事項	(1) 50 周年事業における各部会からの進捗状況報告 ! 50 年史編集部会～松浦部会長より報告があった。 各代の活動状況原稿の一部未済、事故状況報告書、投稿依頼者の絞り込みについて進めている。 ” フォーラム式典部会～部会が未開催につき進捗状況は不詳であるが、再構築された部会で進めるが、式典については、そろそろ式典内容の準備に取り掛かる必要もある。 平成 24 年 1 月の OB 会の新年会と兼ねたらどうかとの意見もあった。 (2) 現役活動状況報告 本澤副部長より報告があった。 ○夏合宿、秋合宿再履修の反省と結果報告 ○秋強化合宿（10 月 29 日～11 月 3 日、雲取山）の計画の報告。 ○東京理科大学WV部遭難事故における新聞記事の検証 (3) HP 運営状況報告 大門委員より報告があった。 ○アクセス状況：OB会サイト 347 回（User162 人） 記念史サイト 167 回（User89 人） 50 周年サイト 147 回（User59 人） ○HP上の写真については、スライドショーに変更。 更にツイッターを導入し、より見やすいHPにしてい	
次回理事会開催日	平成22（2010）年11月11日(木)午後7時～築土神社にて	
徹 底 事 項	※50周年記念事業における、「編集部会」と「記念フォーラム式典部会」の合同部会を以下により開催いたします。 日 時：平成22（2010）年10月7日(木)午後7時より 場 所：千代田区九段下「築土神社」 関係する部会員は、出席方宜しくお願いいたします。 ※合同部会、理事会等、仕事等の所用でやむを得ず欠席される場合は、必ず事前の連絡を！ 事前連絡先：広瀬会長、木村副会長、仲長事務局長の何れか。	